

# 〈苗箱ジャンボタニシ捕獲器 作成手順〉

準備する材料	数量
苗箱	2枚
ペットボトル (2.00)	3本
結束バンド (30センチ)	8本
結束バンド (15センチ)	4本
米ぬか (えさ)	適量
水切りネット (米ぬか入れ)	1枚

準備する材料
電動ドリル (5ミリ)
のこぎり
はさみ
カッター
ホッチキス
一つ穴パンチ
ペンチ



①



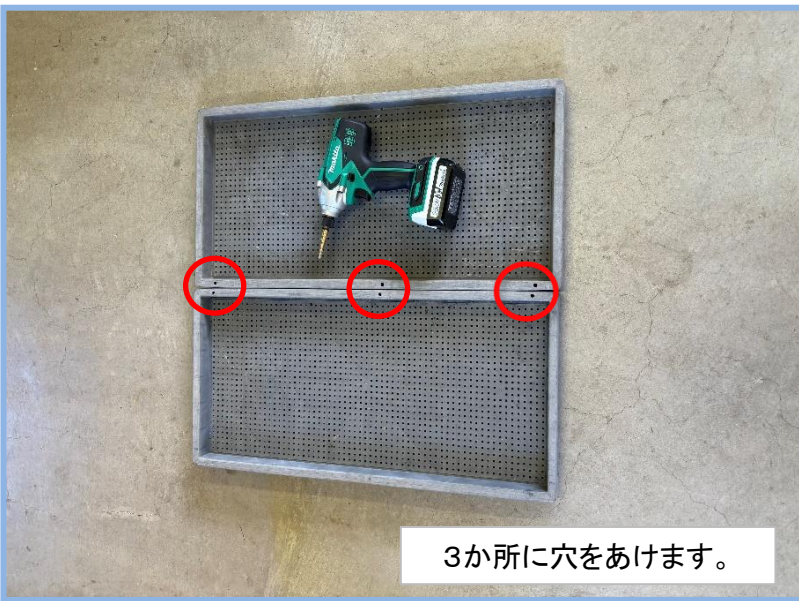
①②③苗箱を重ね合わせ、捕獲器を開閉できるように、結束バンド（15センチ）を通す穴を電動ドリルで3か所開けます。

②



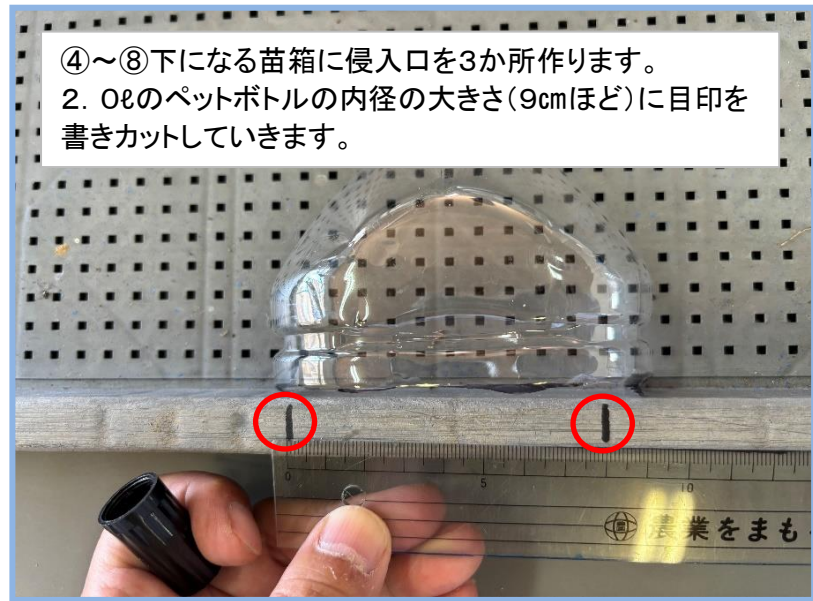
重ねて穴をあけると簡単です。

③



3か所に穴をあけます。

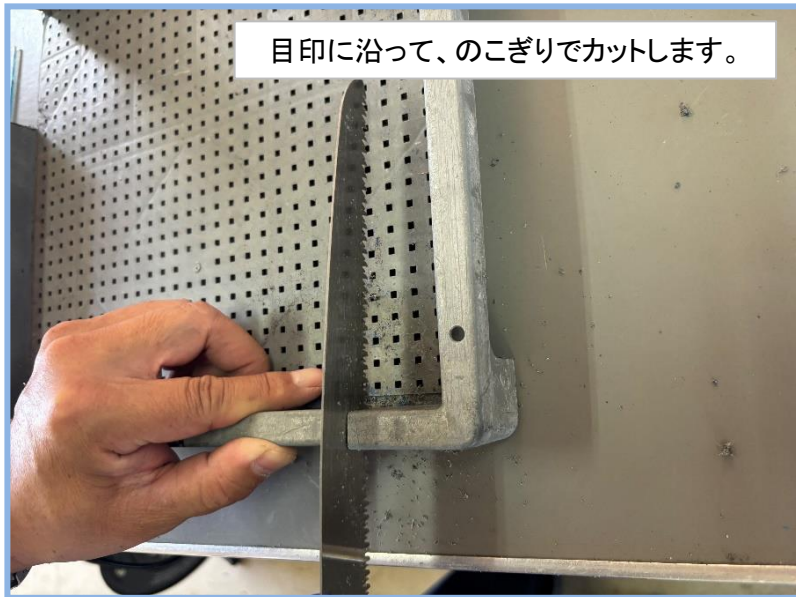
④



④～⑧下になる苗箱に侵入口を3か所作ります。  
2. 0ℓのペットボトルの内径の大きさ（9cmほど）に目印を書きカットしていきます。



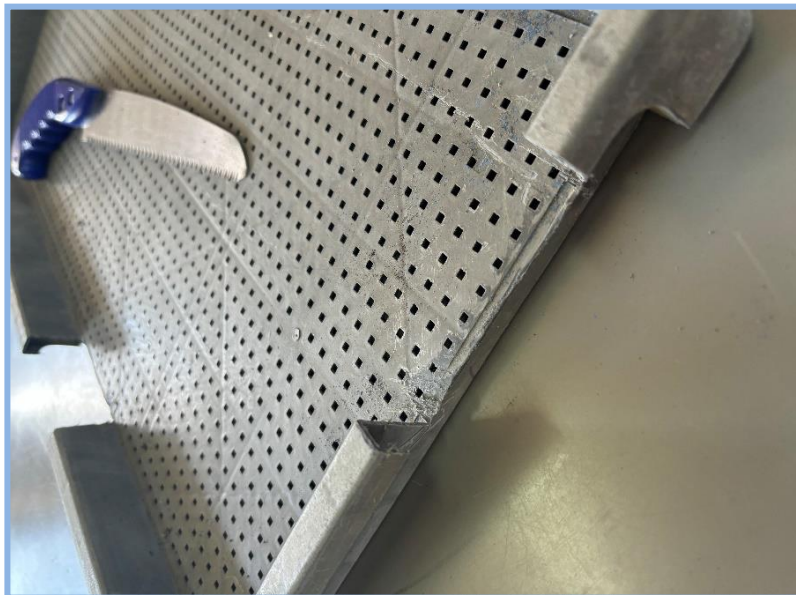
⑤



⑥



⑦



⑧



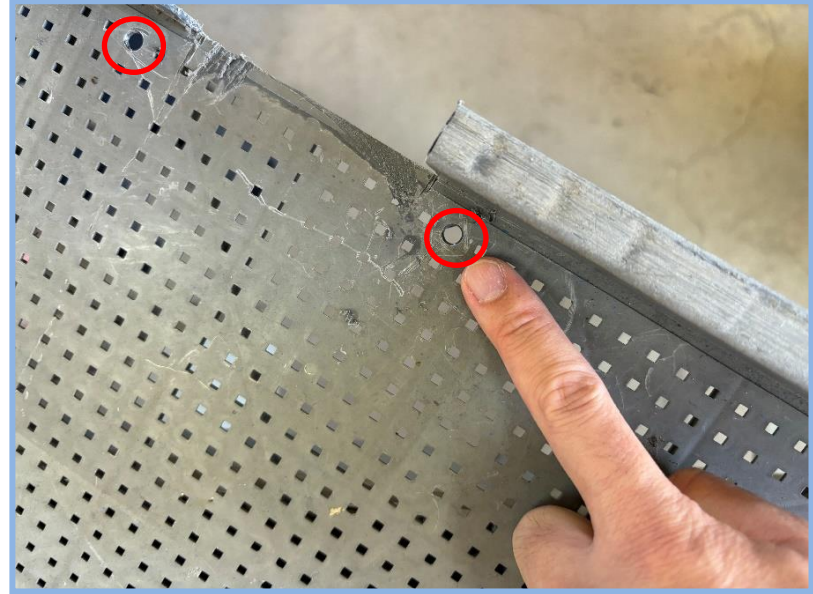


⑨

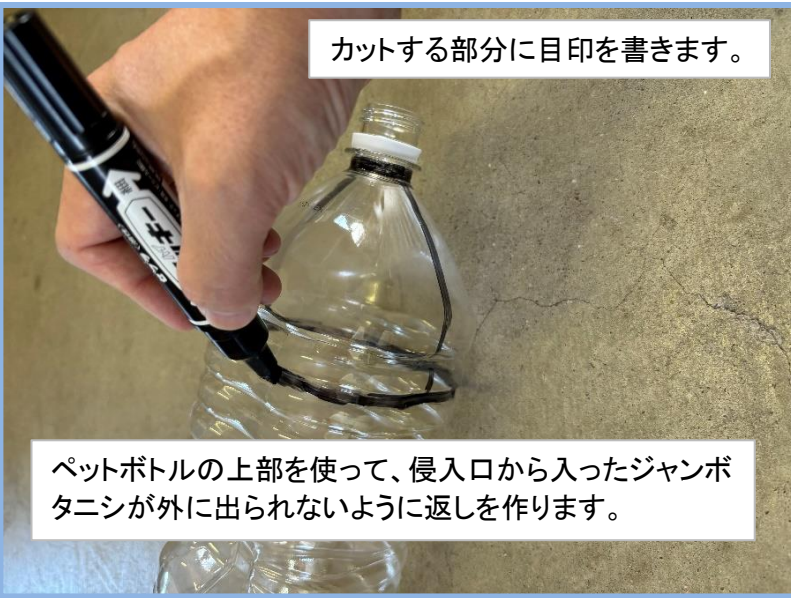


侵入口にペットボトルを固定するため、結束バンド(30センチ)を通す穴をドリルで各侵入口に2か所ずつ開けます。

⑩



⑪



カットする部分に目印を書きます。

ペットボトルの上部を使って、侵入口から入ったジャンボタニシが外に出られないように返しを作ります。

⑫





⑬



⑭



目印に沿ってカットしていきます。

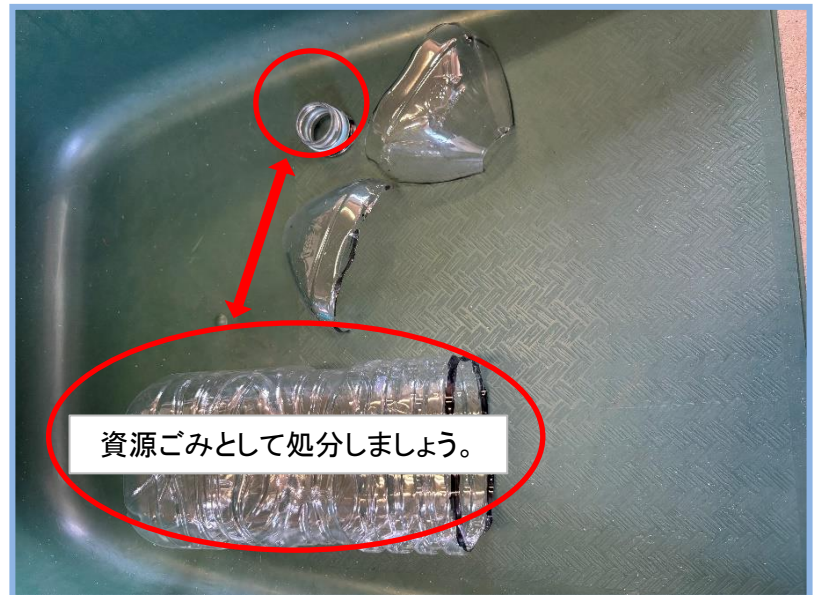
⑮



ペットボトルの注ぎ口付近は堅いので、底の方に少しずらすとカットし易くなります。

残りの2つのペットボトルも同様にカットします。

⑯



資源ごみとして処分しましょう。

①7



この部分を返しに使用します。

①8



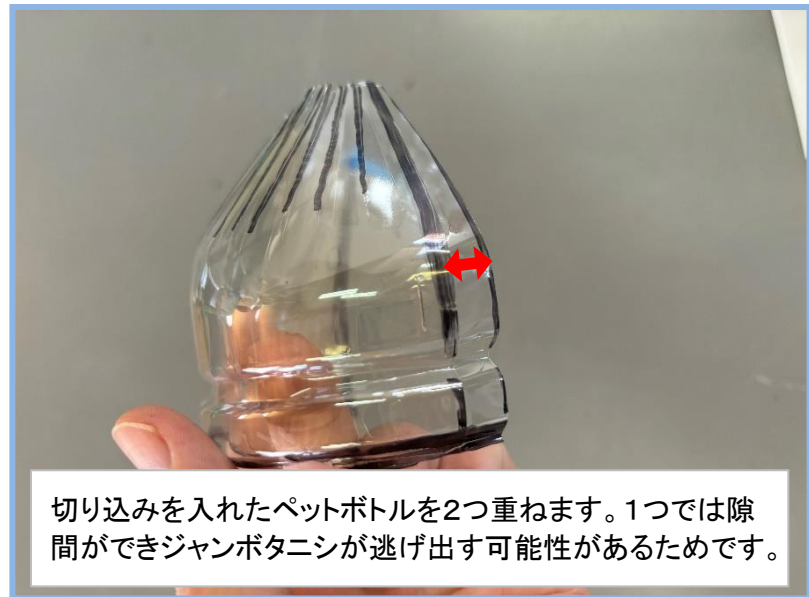
カットする部分に目印を書きます。  
なるべく細かく切り込みを入れるように書きます。

①9



目印に沿ってカットしていきます。

①20



切り込みを入れたペットボトルを2つ重ねます。1つでは隙間ができジャンボタニシが逃げ出す可能性があるためです。



②1



重ねたペットボトルは少しずらして、両サイドをホットキス  
でとめます。  
ずらしてとめることにより、隙間を少なくします。

②2

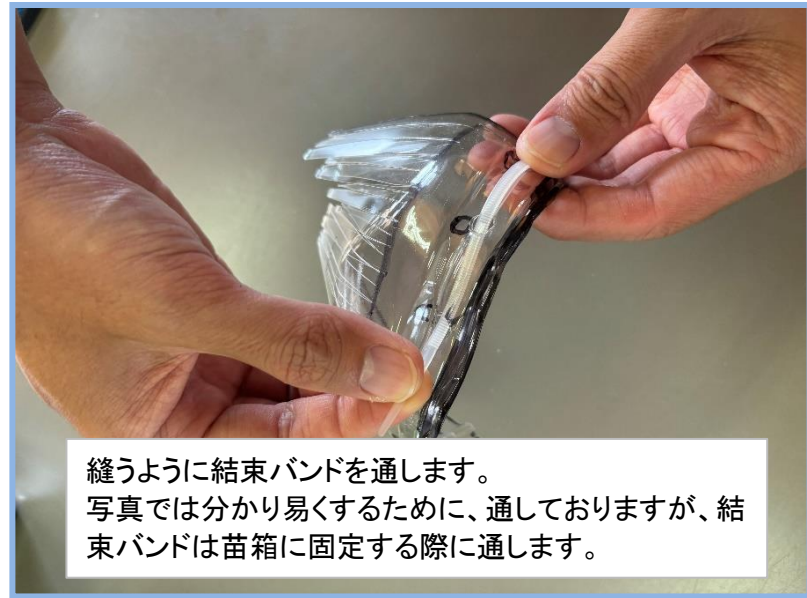


②3



ペットボトルに結束バンド(30センチ)を通す穴をパン  
チで均等に7か所開けます。

②4



縫うように結束バンドを通します。  
写真では分かり易くするために、通してありますが、結  
束バンドは苗箱に固定する際に通します。

②5

返しを侵入口に固定します。



②6

固定する結束バンド(30センチ)は少々長さが足りないため、延長します。



②7



②8

きつく締めすぎるとペットボトルが潰れるため確認しながら締めましょう。





②9



ペットボトルが潰れていないか確認しましょう。

③0



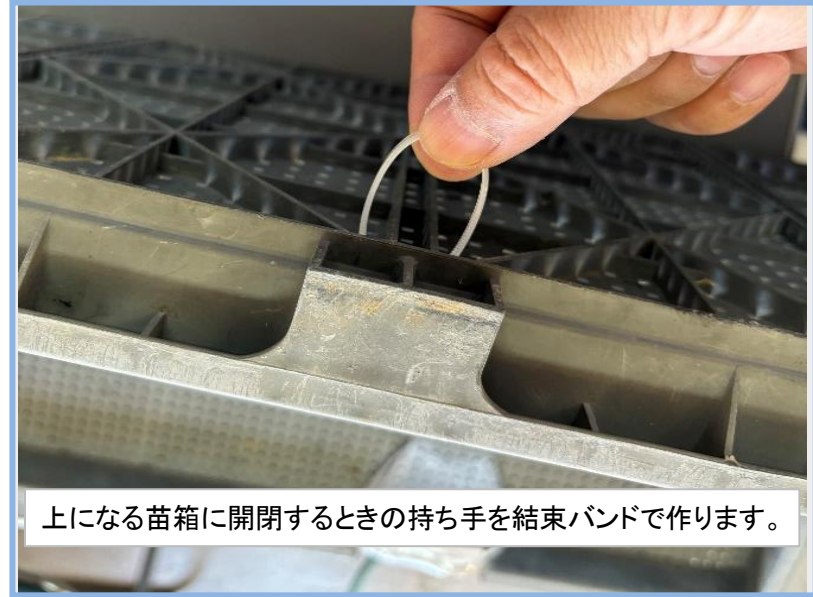
固定した苗箱と返し隙間が広がりすぎているか確認します。

③1



回収する際に、ジャンボタニシの卵が箱に付着している可能性があるため、触れずに作業ができるように持ち手を作ります。卵の内部には天敵から身を守るための毒性があります。

③2



上になる苗箱に開閉するときの持ち手を結束バンドで作ります。

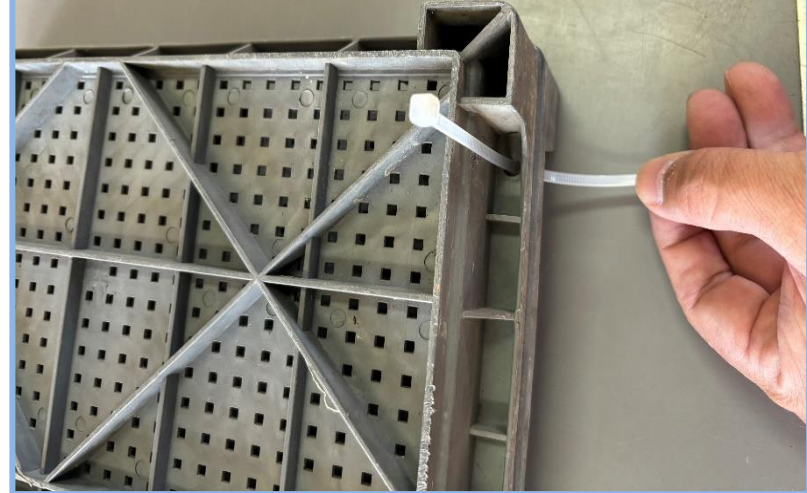
③③

下になる苗箱の両サイドに持ち上げるための持ち手を作ります。



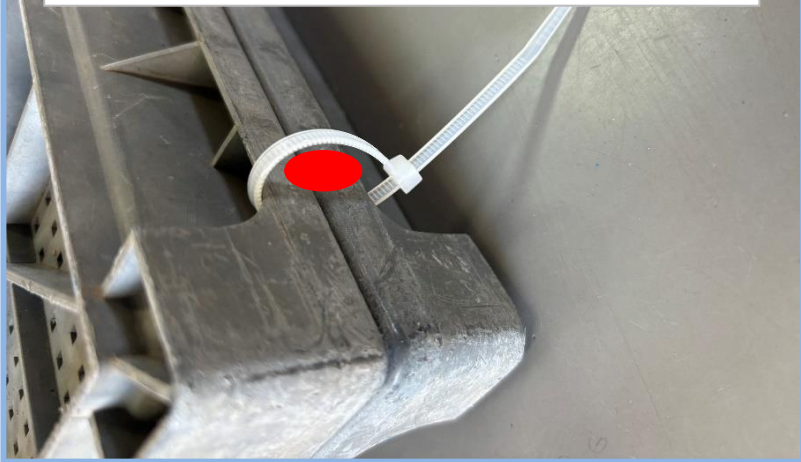
③④

上になる苗箱と下になる苗箱を合わせて結束バンド（15センチ）で開閉を作ります。



③⑤

結束バンドは締めすぎると開閉しづらくなるため、少し余裕を持たせましょう。

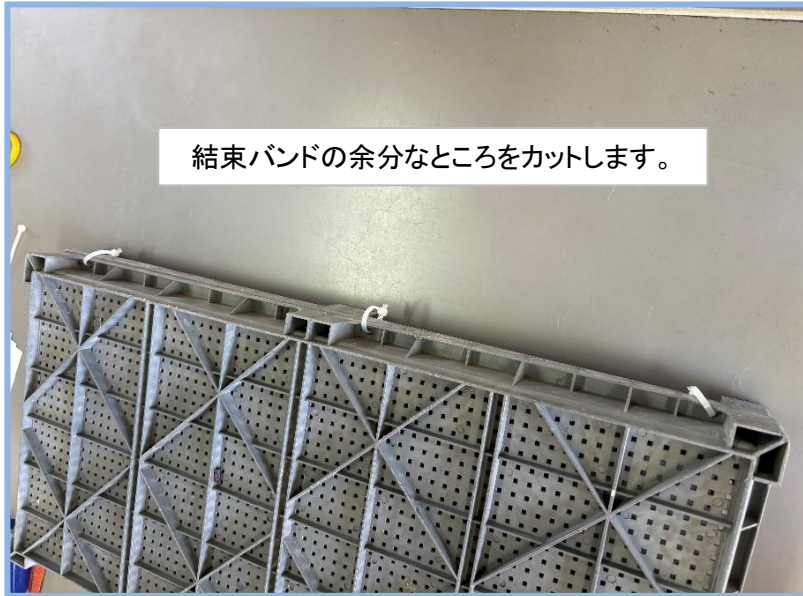


③⑥





③7



結束バンドの余分なところをカットします。

③8



完成した捕獲器の下部分です。

③9



**完成**

設置



水切りネットに米ぬかをいれ  
(米ぬかが流れ出してしまうように)

周りに米ぬかを撒きます(流れ出した米ぬかでおびき寄せます)





回収

